令和３年度　青少年のネット非行・被害対策情報　＜児童・生徒向け第１２号＞
差出人：福井県安全環境部県民安全課
送信日：2021/8/3

メールからの誘導によるフィッシング詐欺被害

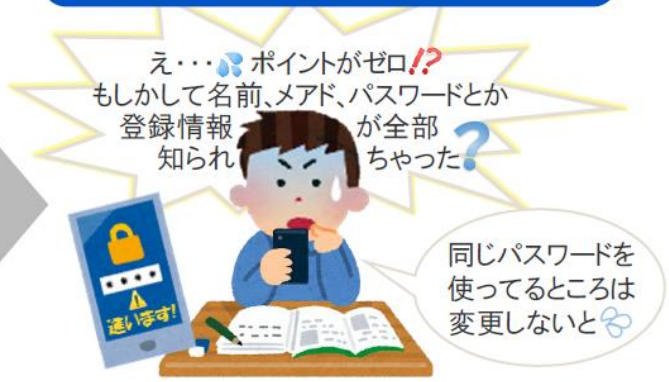
～インターネットトラブル事例集より～

企業や行政機関等をかたって安全をエサに釣る巧妙な「フィッシングの仕掛け」には要注意です。運営会社をかたり安全確認やセキュリティ問題解消を促すメールは増える一方で、子どもだけでなく多くの大人が被害にあっています。ウソを見抜いて被害を避けるには、何に気をつけ、どんなことを心がければよいでしょうか。

IDがロックされたというメールが届き

「アカウント情報確認と再設定のお願い」メールが届いたHくん。よく使うIDなのでロックされたら困ると、慌ててメールにあったリンク先で手続きをしました。

ポイントと個人情報を盗まれてしまった



夕食後、アイコンからそのサービスを使おうとしたらアクセス不可。パスワードを再設定してログインすると、**貯まっていたポイントが全て使われていました。**

★考えてみよう、気をつけること★

○疑わしいメールやメッセージ

携帯会社、銀行、ショッピングサイト等の名で届く確認メールは、本物そっくりの入力画面へ誘導し個人情報を盗むことがあります。慌ててアクセスせず、公式サイトで必ず確認しましょう。

○ニセの対策アプリへ誘導等

セキュリティ上の問題が生じて、対策アプリのダウンロードが必要だと URL を示し、不正アプリを導入させようとするものがあります。遠隔操作ウイルスにより盗撮等の被害に遭った人もいます。

○不審なホップアップやネット広告

画面に出た「当たり」や「警告」などのメッセージや「ネット広告」に不用意にアクセスすると、金銭や個人情報をだまし取られたり、ウイルス感染や機器乗っ取り等の被害に遭う可能性があります。「無視する」ことも危機管理のひとつです。

〈参考〉　・総務省「インターネットトラブル事例集（2021年版）」
https://www.soumu.go.jp/main_content/000707803.pdf

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。
【担当】福井県安全環境部県民安全課
☎:0776-20-0745（直通）
メール：kenan@pref.fukui.lg.jp

子どもの安全安心に関する情報をツイッターで発信しています
ぜひフォローしてください　→